

(仮称)長井の観光名所

# 「荒崎海岸公園再整備計画」要望案



※この要望案では、公園の名称を「荒崎海岸公園」と致します。

## — 地域の未来を担う公園づくり — 自然との共生を目指した住民参加型事業の創造

### 「企画趣旨」

昨今、日本各地で地域興し運動が盛んに行われております。

急速な少子高齢化がもたらす、社会の収縮構造が表面化し、今までの事業モデル(官依存型)が限界を迎えております。今後は、地域住民が自ら考え、行動し、地域の荒廃を食い止めることが重要な課題となります。

我々の住む長井地区も主要産業である農業・漁業も高齢化が急速に進みつつあり、このままでは、将来的に長井地区の荒廃は余儀なくされるでしょう。

そこで我々「地域の未来を考える会」では、「長井地区にある観光資源」を活かした、街づくりを提唱していく所存です。

将来的には、地域住民が事業の中核をなし、シルバー世代の活性化等を視野に入れて、事業計画の立案～実施～維持管理まで、一貫した事業モデルに発展させていきたいと考えております。

その第一歩が今回、要望させていただく「荒崎海岸公園再整備計画」案であり、地域興しの端緒と成りうる企画として立案いたしました。

## 「荒崎海岸公園再整備計画」案 荒崎海岸シーサイドハイキングコースの補修及び再整備

当会にて平成21年6月、簡単な現況調査を実施し、ハイキングコースとされる道を踏査致しましたところ、かなりの箇所にて崩落・欠損等が見られ、ハイキングコースとしての安全性が確保されておりませんでした。



満ち潮の時は先に進めない



子供や高齢者には歩行困難



塩害による劣化が激しく危険



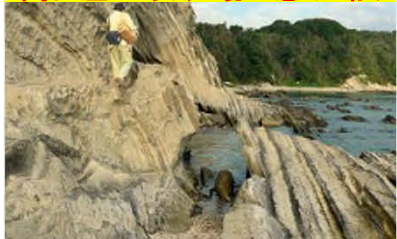
鉄筋が露出し落下する危険



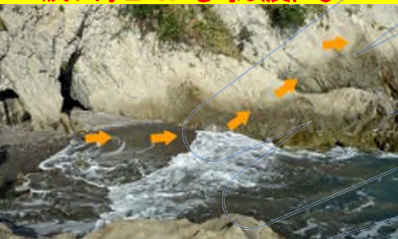
満ち潮の時に波を被る橋



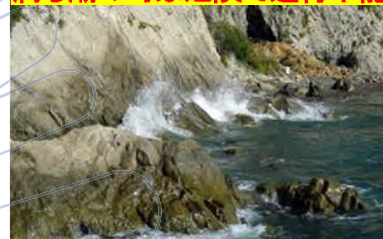
高低差があり足場が悪く危険



波が寄せている時は渡れない



満ち潮の時は危険で通行不能



この対策として早急に安全の確保及びハイキング道の再整備を懇願するものです。  
「荒崎海岸公園再整備計画」案としての中核をなすものとし、  
最優先の要望事項といたします。

荒崎を訪れる老若男女が安全に楽しめるハイキングコースが整備されることにより、手つかずの自然の景観を楽しみ、首都圏より至近の地に自然が残されている事を実感しピタとなっていただければ幸いです。

将来、エコレッキング等の実施なども検討されるので、早急の対応を求めたいと存じます。

荒崎ハイキングコースは、岩肌の風化が進み落石の危険があるとともに、満ち潮の時は通行できなくなるために、ハイカーの方々が安心して通行できる栈橋の設置を要望いたします。



ハイキングコース栈橋C.G



## 荒崎海岸公園 観光資源として最低限必要な施設の創設



現状の駐車場では、駐車台数の不足により、せっかく来場したお客様を帰してしまう状況を生んでいます。公園維持のための収入をみすみす放棄しているに等しい状況です。

現在ピクニックの丘とされている場所を第2駐車場として整備し、進入路を2車線の車道に拡幅する。

将来、地域の運営を根幹としている以上維持管理費用等の捻出には、駐車場の増設による駐車費用の増収が必要と思われます。

多目的トイレ等(ハイオトイレ含)の増設は、観光資源としては、必要不可欠な計画であり、前項の駐車場と併せて、最優先事項であります。

観光地の成功に最も寄与するのは、清潔で数の充足したアメニティ施設が大切であり、観光地の評価を上げるものです。早急に実現をお願い致します。

## 環境と共生し、ゴミのない清潔な荒崎海岸公園へ

■ゴミのない清潔な施設を目指して、ゴミを持ち帰るようにしてもらうため、目的に応じた、バーベキューエリアやウッドデッキエリア、ウッドベンチ等を設置し、ゴミを捨て難い環境を整備する。



海岸清掃状況



海岸清掃状況



直火跡

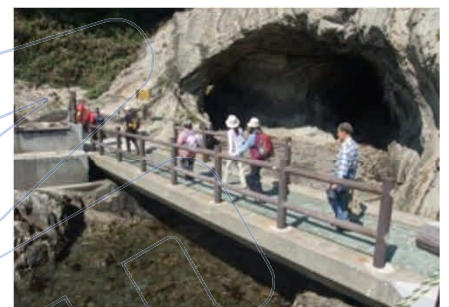
ゴミ対策としては、現在どのエリアでもバーベキュー等が行われていますが、今後は定められたエリア内のみとし、将来的には、器具～食材までの提供も視野に計画を推進する所存です。



ウッドデッキエリアC.G



BBQエリアC.G



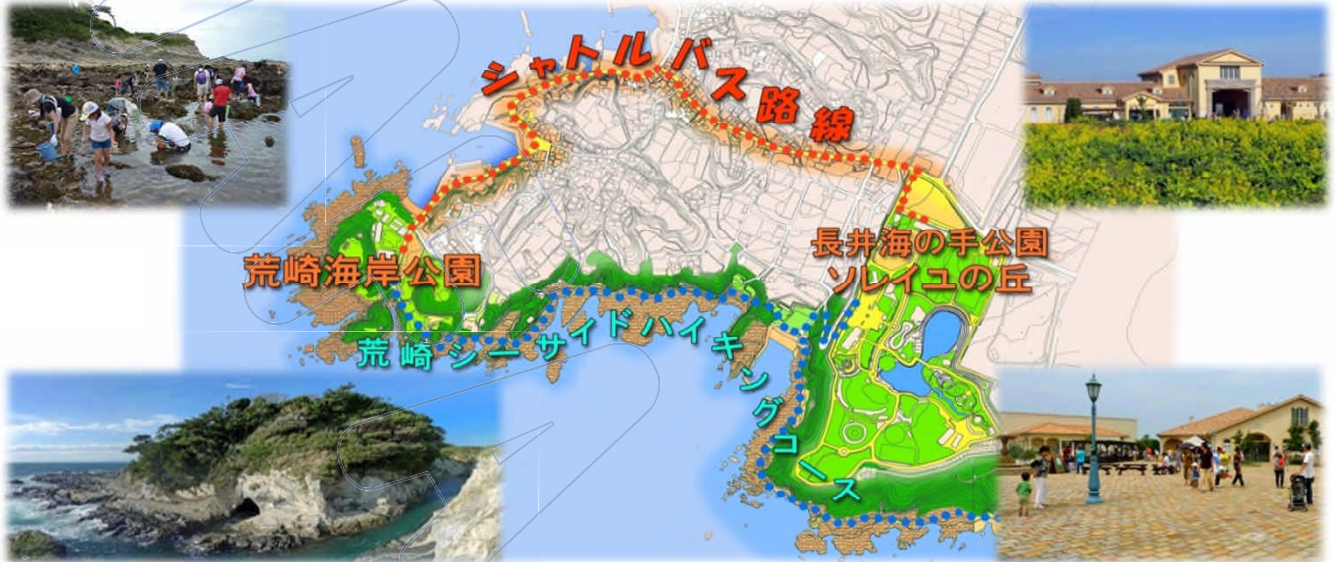
エコトレッキングガイド制度やパークレンジャー制度等の導入も検討課題であります。この制度および維持管理にあてる人材は、シルバー世代の活用等、地域全体で運用をする計画です。

将来的には、地域活性化NPO法人等の設立も視野に入れつつ、地域全体で地域の活性化を目指し、元気のある「長井」を創造していきたいと勘案いたします。



## 「ソレイユの丘」とのマッチングを考え、相互の活性化を図り、 長井地区を三浦半島の観光地へと育成する

荒崎海岸ハイキングコースを「ソレイユの丘」と繋げるコースづくりをし、  
「荒崎海岸公園」との間にシャトルバス等の相互循環交通手段を創設する。



マイカー利用者が「ソレイユの丘」と「荒崎海岸公園」の間を行き来しやすいように案内看板を要所に設置する。



荒崎入り口交差点付近案内看板設置C.G



ソレイユの丘駐車場出口案内看板CG



荒崎海岸公園→漆山T字路案内看板CG

『ソレイユの丘』と『荒崎海岸公園』  
に共通の周遊観光案内マップを設  
置し、両施設のお客様の環流を促  
すことで、さらなる相互の活性化を  
図る



周遊観光案内看板+シャトルバス乗り場設置C.G



ソレイユ～荒崎海岸公園間に無料シャトルバスを運行することで、駐車場の利用台数不足問題が解消され相互のお客様が2カ所の観光スポットを楽しむことができます。また、地域のコミュニティバスとしての運用実験に活用することも可能です。

先に述べた荒崎海岸ハイキングコースの再整備と併せ、シャトルバス、ハイキング、マイカーなどの多彩な移動手段で、両施設のお客様が行き来できる環境を創設することにより、相互の活性化を図ることができます。

## 魅力ある観光地としての様々な施設設置案



吊り橋CG

### ◀ 吊り橋を設置

城山展望台に登ったハイカーの方々は、荒崎海岸シーサイドコースへ続く道が確保されていないため、**同じ道に戻るしかありません**。「城山」から「どんどんびき」を横断する**吊り橋**を架けることにより、荒崎シーサイドコースへの道が確保できます。また、『**三浦半島唯一の吊り橋**』となり、観光スポットとして**集客効果が期待できる施設**となります。

### ▶ バーベキューエリアを設営

現在、自由な場所バーベキューを行っています。ゴミの放置、直火等様々な問題があり、バーベキュー炉を設置し、**バーベキューエリア**として特定することにより、**ゴミ問題等の軽減**につなげる。また、バーベキューに関わる器材の貸出や、食材等の販売を行い、さらに**管理人**を置くことで地域の**人的資源の有効活用**につなげる。



バーベキューエリアCG



トンネルCG

### ◀ トンネルを開設

荒崎海岸公園とソレイユの丘を結ぶハイキングコースの一部は、私有地の**細い危険な道**を通らざるを得ない状況にあります。この問題を解決するために、ソレイユの丘から荒崎シーサイドハイキングコースに**安全に歩ける楽しめるトンネル**を創設して、さらなる**集客効果**を図る。

### ▶ 常設売店を設置

公園入り口付近に**常設売店**を設置のうえ、**地元農水産物**を販売し、さらなる**ピート客**を増やす。また、地域の**人的資源の活用**の場として位置づける。**地域の物産品の宣伝の場**としても活用する。**ビジターセンター(案内所)**としての役割も期待できるように**管理運営**する。



常設売店CG

## 未来のために、住民主体の魅力ある地域づくりを目指して

少子高齢化社会が急速に進み、過去の仕組みが崩壊しつつあり、

漠然とした将来への不安が実現化しつつある現在、

今までと同じ行動では、地域の荒廃化は、加速度を増して進んでいく事でしょう。

将来の子供たちにとって、いつまでも魅力ある地域であり続ける為に、

地域の在り方を考え、良い方向に持っていきたいと当会を立ち上げ、討論を進めてきました。

その第一弾が「荒崎海岸公園再整備計画」案としてまとまりを見ましたので

ここに企画立案いたしました。早期実現を目指したいと思っておりますので

何卒、企画趣旨等をご検討のうえ、ご配慮お願い申し上げます。

地域の未来を考える会

**WAFA**  
WEST AREA FUTURE ASSOCIATION

WAFA 地域の未来を考える会 (通称 ワッファ)